

ひがしはら

平成26年1月29日
学校だより 第9号
杉並区立東原中学校

“仲間と向かい合って生きる”

校長 渡辺 宏

新年あけましておめでとうございます。
今年もよろしく願い申し上げます。
と遅くなりましたが、新年のあいさつを述べさせていただきます。

1月7日（火）に第3学期の始業式を行いました。体育館の中は大変に寒い状況でした。長期休業が終わり、久しぶりに友達と顔を合わせた訳ですが、式が始まる時間になると、自ら話を止め整列するけじめの付いた姿勢には、集会指導の先生からお褒めの言葉がありました。また、どの生徒も私の話をしっかり立派な態度で聞いてくれました。

3学期は、4月から始まる新しい生活に向け、各学年のまとめと次への準備に取り組まなくてはなりません。約3か月と短い期間でありますが大変重要な時期といえます。

3年生は卒業と進路決定と大きな壁を乗り越えなければなりません。私立高校の推薦入試を皮切りに受験が本格化しますが、“良い結果を出してもらいたい”と、全校を挙げて応援します。伝統になりつつある、1・2年生一人一人が心をこめて作成した“受験応援メッセージ”は、1月20日（月）の朝、学級代表の生徒が3年生の各クラスに届けてくれました。後輩の心のこもったメッセージに勇気づけられた人が多かったことでしょう。

2年生は1月28日（火）～31日（金）まで、菅平高原で行われる移動教室に出掛けます。どの生徒も期待に大きく胸を膨らませています。喜努愛楽～僕らの物語～をスローガンに、2クラスで8人という沢山のメンバーが揃った実行委員会。「この移動教室の成功は、修学旅行の成功につながる。」と、志高く取り組んでいます。

1年生は3学期のスタート～新年の決意～を掲げ、学校生活の柱として、“2年生になるための心の準備”を整えることとしました。4月に入学してくる後輩たちに、「自分たちの背中で中学校生活を教えたい。」と考えてくれています。何とも頼もしい姿です。

このように学年の違いはありますが、各学年・学級や生徒一人一人が目標に向け、学年を超えた“関わり合い”“支え合い”“触れ合い”を大切に、多くの仲間たちの存在を認め合いながら、自分たちが成長するチャンスを精一杯生きております。いつもお伝えさせていただいておりますが、しっかりと落ち着いて取り組める学校生活が過ごせる背景には、ご家庭・地域の大きなご支援があればこそと感謝しております。心より御礼申し上げますとともに、3学期もよろしくお願いいたします。



☆教育調査の結果をお知らせいたします。

昨年末にご協力いただきました教育調査ですが、集計が終わりましたので結果をお知らせいたします。

| 領 域 | 保護者肯定率 | 生徒肯定率 |
|------------------|--------|-------|
| 経営全般 | 81.9 | |
| 小中一貫教育 | 43.9 | |
| 特色ある教育活動 | 59.1 | |
| 学校評価 | 64.3 | |
| 学級経営 | 85.4 | 82.7 |
| 個に応じた指導 | 46.8 | 59.2 |
| 学習の成果 | | 88.5 |
| 学習評価 | 64.3 | 71.7 |
| 系統的・連続的指導 | | 71.7 |
| 生活指導体制 | 58.5 | |
| 道徳教育 | 71.3 | 61.8 |
| 体育・健康教育 | 74.3 | 63.9 |
| 教育相談体制 | 50.3 | 58.6 |
| 特別支援教育（理解・啓発） | 23.4 | |
| 特別支援教育（交流及び共同学習） | | 31.9 |
| 学校安全（危機管理体制） | 58.5 | 84.3 |
| 地域との協働 | 66.7 | 64.4 |

・肯定率が保護者・生徒ともに低い項目は、特別支援教育です。杉並区の考え方は、「従来の特殊教育の対象となる障害（知的障害や肢体不自由、弱視、難聴等）だけでなく、LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥多動性障害）、高機能自閉症等を含めて、障害のある幼児・児童・生徒一人一人の教育的ニーズに応じて適切な教育支援を行うこと」となっております関係で、評価することが大変難しい状況であると思います。本校でも、関係諸機関と連携し、必要に応じた教育支援を実施しております。小中一貫教育は、杉並第九小学校と教員同士の研修会を設定し、それぞれの学校の授業を公開し、その後に研究協議会を開いて教科指導の在り方について話し合いを重ねております。

保護者と生徒との数字に開きがある項目は、「個に応じた指導」「道徳教育」「体育・健康教育」「学校安全（危機管理体制）」です。原因としては、保護者の皆さまへの情報提供等の不足が考えられます。

今後、どの領域も数字が上がりますよう改善を図ってまいりますので、ご意見をお聞かせいただけますよう、よろしくお願いいたします。

☆区立学校を核にして進める防災意識高揚について！

杉並区では、東日本大震災等の大震災の教訓を忘れないために、児童・生徒・保護者だけでなく、地域住民の防災意識等の高揚を図る取組を各学校・地域の実情により工夫し、実施するよう推進しております。本校では、平成26年2月18日（火）6校時に、被災地で救援・復興活動に従事した自衛隊の方を講師にお招きした学習を実施いたします。保護者・地域の皆さんには、ぜひご来校いただき、協力体制の強化にご支援・ご理解をいただきたいと存じますので、よろしくお願いいたします。